

# 一般会計補正予算など

## 16議案が原案可決

### 9月定例町議会【町長事務報告】

9月4日から14日まで9月定例町議会が開催されました。提出議案は、平成19年度各会計の補正予算案について9件、条例の一部改正について4件、条例の廃止について1件、ほか計16議案で、すべて原案のとおり可決しました。

### 財政 歳出削減と財政の健全化に努力

平成18年度決算については、老人保健特別会計と病院会計を除いて、各会計とも黒字の決算となっております。

### 財政改革 歳出削減などで約3億円の効果

財政の健全化のため、平成18年度は職員の削減、特別職の給与の削減、管理職手当の削減などを実施するとともに議会の協力により各調査費交付金の廃止や削減などを実施しました。平成17年度と比較して約3億円の財政的効果が得られました。

### 画策 白里海岸で社会実証実験を開始

通年観光への課題に対処する方法の1つとして「平成19

年度全国都市再生モデル調査」の選定を受け、白里海岸に社会実験施設を設置しました。通年来訪者に新しいサービスの提供や新しいタイプの休養施設の設置など、海岸環境と景観保全に配慮した、安全で快適な海浜リゾート形成に向けた新たな海浜利便施設のあり方などの検討を行っています。また、自然風土や地域文化などの地域資源を生かしながら、住民の熱意と長期的なビジョンに裏打ちされた質の高い個性豊かな地域づくりを住民と行政の連携により促進し、地域の活性化を図ることを目的とする「地域資源を活用した質の高い地域づくりモデル事業」の実証実験として「大網白里の四季コンサート」を開催します。

### 福祉 地域福祉計画の策定に向けた取り組み

地域福祉計画策定については、地域の方々のご意見を広く伺うため、6月から7月にかけてタウンミーティングを、さらに民生委員児童委員協議会などとの座談会を開催しました。

今後は策定委員会等で骨子案を検討し、9月中旬に基本理念、基本目標と施策の柱を策定していきます。

### 健康 4,646人が基本健診を受診

6月から7月に基本健診を実施しました。4日間を総合健診として行い、受診者総数4,646人で、昨年度より200人余り増加しています。なお、総合健診とは基本健診・がん検診等を同日にすべて実施できる健診として、県下で今年度初めて本町だけが行った健診であります。

### 観光 夏期観光と地曳きまつりイベントの開催

夏期観光については、7月13日から45日間、海水浴場を開設し前年並みの入り込み数となりました。期間中は関係各団体とともに人命を最優先した安全対策に心掛け、水難等死亡事故ゼロを達成できました。



▲まつりのイベント「地曳き網」を楽しむ参加者

### 村備 農地・水・環境保全 全向上対策の推進

「農地・水・環境保全全向上対策」については、金谷郷、瑞穂、南横川の3地区がすでに事業採択となり、残る細草地区の3地区についても事業採択を受けるため、申請を8月に行いました。

### 教育 大網中学校分離校の学教説明会を開催

大網中学校分離校の建設計画画凍結については、7月21日に瑞穂小学校児童の保護者、瑞穂地区の区長・自治会長、大網中学校PTA本部役員を対象に地元説明会を開催しました。児童・生徒数の減少と

WHOからの電磁波対策を中心に説明を行い、ご理解を求めました。著しい発展を遂げている情報化社会に対応するため、今年度は、小・中学校10校のうち、5校の教育用コンピュータの入れ替えを実施し、授業で児童・生徒が一人1台のパソコンを使用できるよう配置しました。

### 生涯学習 青少年国際交流事業 業を国内で開催

青少年の国際交流事業として、中学生を海外に派遣する友好の翼事業を取りやめ、国内での交流事業に変更しました。

### スポーツ 国民体育大会・全国障害者スポーツ大会が開催決定

平成22年に千葉県で、国民体育大会および全国障害者スポーツ大会が開催されます。本町は、バレーボール競技の開催地として実行委員会を組織し、千葉国体・千葉大会の成功を目指します。

### 教育 大網中学校分離校の建設計画画凍結について

大網中学校分離校の建設計画画凍結については、7月21日に瑞穂小学校児童の保護者、瑞穂地区の区長・自治会長、大網中学校PTA本部役員を対象に地元説明会を開催しました。児童・生徒数の減少と

## 保健師だより

### 10月10日は目の愛護デー

目の病気は主に生活習慣と老化が原因となって起こりやすくなります。老化による眼病も日常生活を改めることによって、発病を遅らせることができるといわれていますので、食生活や姿勢などを見直してみましよう。

**1. 食生活**  
目に良い栄養をとりましよう。  
▶ビタミンA=目の粘膜の保護、疲労回復  
例：ニンジン、カボチャ、うなぎ、レバーなど  
▶ビタミンB1・B2=視力の低下を防ぎ、回復を促進  
例：うなぎ、豚肉、大豆製品、カキなど  
▶ビタミンC=目の粘膜をつくる、老化防止  
例：イチゴ、カボチャ、サツマイモなど  
▶アントシアニン=光の刺激を脳に伝達する色素を合成

例：黒ごま、ブルーベリーなど

**2. 姿勢**  
読書をするときは、背筋を伸ばして本と目の距離を30cm以上離すようにする。

**3. 目の疲労を解消**  
・長時間に及ぶ作業をするときは、1時間に5～10分は休憩をとる  
・肩や首をほぐすような軽い体操をする  
・蒸しタオルを目の上に5分程度のせる  
・鼻の付け根、目の下の骨、こめかみを指の腹で軽く押す

**目の愛護デー電話無料相談**  
目の健康に関する相談に千葉県眼科医会会員がお答えします。  
▶日時=10月8日(月)9時～17時  
※事前申し込み不要  
▶相談ダイヤル  
☎043(242)4271

問健康介護課健康指導班 ☎(72)8321

## 健康の週間

季節の変わり目は、体調を崩しやすくなります。健康的な日々を送るためにも、もう一度生活習慣を見直して、正しい健康管理に努めましよう。

### ●40歳からの健康週間

10月8日(月)から14日(日)までは、40歳からの健康週間です。

健やかな老後を実現するために、健康診査の定期的な受診など、積極的な健康管理とともに自発的な健康づくりに努めましよう。

### ●薬と健康の週間

10月17日(休)から23日(火)までは、薬と健康の週間です。

医薬品は、医師・薬剤師などの専門家に相談し、正しく使用ましよう。

- ・かかりつけ薬局で重複投与などを避けましよう
- ・医薬品は、使用時期・量・使用方法などを守りましよう
- ・医薬品は、熱や湿気などで品質の低下を招くことがあるので、一定の状態を保ちましよう

問健康介護課健康指導班

☎(72)8321

## 栄養士だより⑥⑥

### ～今のうち 予防が大事

### メタボ退治！(統一標語)～

10月は食生活改善普及運動月間です。メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)を撃退するには、食生活の改善が重要です。自分にできることを1つでも探してましよう。

### ◇肥満が気になる方へ

- ・食事はバランス良く、夕食は軽めにましよう。
- ・油を使った料理は1食につき1品までにましよう。
- ・野菜をもっと食べましよう。1日で小鉢5皿を目安に。

### ◇単身者の方へ

- ・食事が健康づくりの基本です。朝食は必ず食べましよう。
- ・市販の総菜を利用し、もっと野菜を食卓に。

### ◇子育てを担う世代の方へ

- ・食事はバランス良く、親子で楽しく。
- ・野菜好きな子どもを目指ましよう。

問健康介護課健康指導班 ☎(72)8321